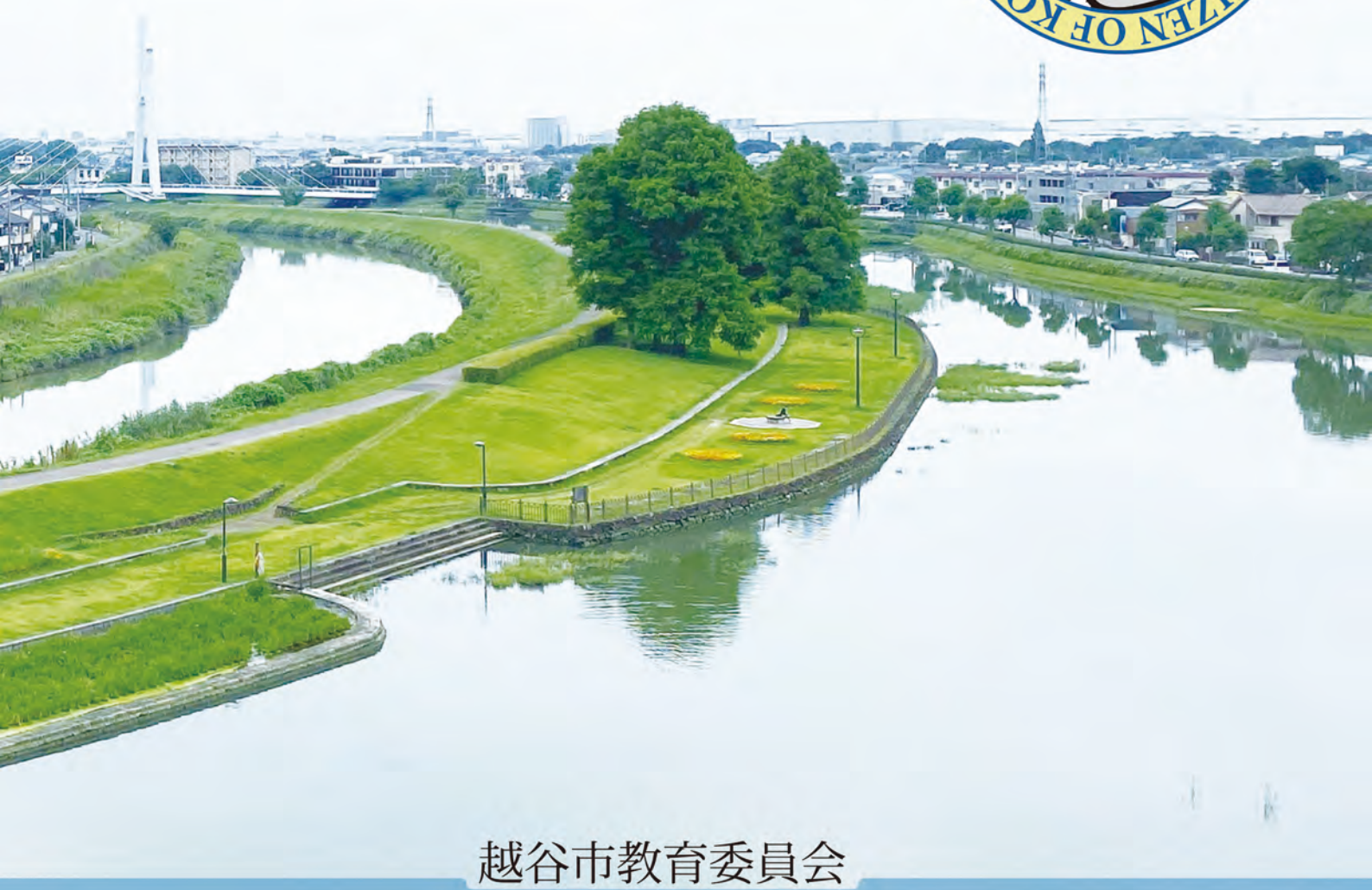


環境教育資料「しらこぼと」

地域教育資料「越谷のすてき」



越谷市教育委員会

# 「環境教育資料しらこぼと 地域教育資料越谷のすてき」の発行によせて

こしがやしきょういくいんかいきょういくちよう よしだ しげる  
越谷市教育委員会教育長 吉田 茂

越谷市内には元荒川、葛西用水などの多くの川や水路が、市の境には、古利根川や中川、綾瀬川などが、流れています。豊かな水に支えられていることから、「水郷こしがや」とも呼ばれています。人々は、昔からこの水を利用して、米をつくり、野菜を育てることを中心とした農業をさかんにおこなってきました。昔は、今のトラックのように、船を使って、たくさんの荷物が運ばれていました。また、川の周辺をよく見てみると多くの草花や野鳥のいこいの場にもなっています。

越谷市は東京から近いところにあることなどから、たくさんの人たちが住むようになり、昭和33年には埼玉県で22番目の市となりました。さらに平成20年に越谷レイクタウン駅が開業し、平成27年には中核市となり、平成30年には「市」となってから60年を迎えました。今後もさらなる発展が予想されます。

わたしたちのくらしている越谷市を豊かで住みよいところとするためには、越谷市はもとより、さらに目を広げて埼玉県のこともよく知ることが大切です。他の地域を知ることにより、さらに越谷市を好きになってくれることを願っています。

みなさんが手にしている「環境教育資料しらこぼと 地域教育資料越谷のすてき」は、みなさんが学習するときに、越谷市や埼玉県について、わかりやすく学習できるよう、また進んで調べることができるよう、市内の先生方がつくってくださったものです。

21世紀を担うみなさんが、わたしたちの郷土を愛し発展させていくために、この本を活用し、学習に十分に役立ててほしいと願っています。

1. かんきょうきょういく しりょう 環境教育資料「しらこぼと」 ..... 2

- 1. 越谷市の環境を考えよう..... 2
- 2. ちきゅう 地球の環境とわたしたちの生活 ..... 3
- 3. わたしたちとどうしよくぶつ 動植物 ..... 4
- 4. わたしたちの川と水 ..... 12
- 5. わたしたちの生活とごみ..... 18
- 6. さあはじめようエコライフ..... 23

2. ち いききょういく しりょう 地域教育資料「越谷のすてき」 ..... 32

- 1. しゅっしん ゆうめいじん 出身の有名人..... 33
- 2. 名物 ..... 36
- 3. まつ お祭り・イベント ..... 39
- 4. 公園 ..... 42
- 5. しせつ 施設 ..... 43
- 6. のこせき 古くから残る石ひ ..... 45
- 7. こぼく 古木や大きな木 ..... 48
- 8. 地名 ..... 49

中学生まで使える環境学習や、越谷市について書かれている資料だよ。  
大切に使おうね。







## 越谷市の環境を 考えよう

みなさんの<sup>す</sup>住んでいる越谷市は、水と<sup>みどり</sup>緑と<sup>たいよう</sup>太陽にめぐまれた<sup>しぜん</sup>自然の豊かなまちづくりをめざしています。

越谷市は、川や<sup>ようすいろ</sup>用水路、田んぼに<sup>かこ</sup>囲まれ、豊かな<sup>みずべ</sup>水辺がたくさんあります。よく見るとオタマジャクシやアメンボなど小さな<sup>もの</sup>生き物が住んでいます。耳をすますと鳥や虫の声も聞こえてきます。

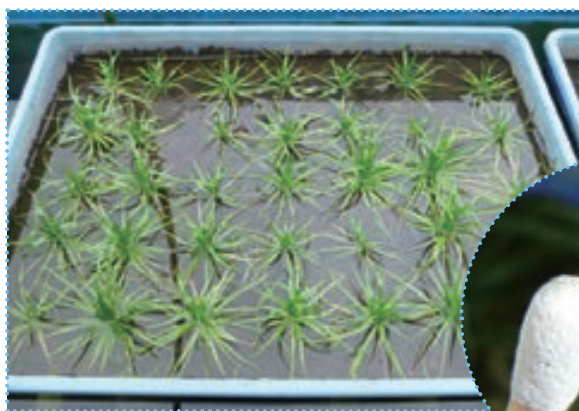
学校や<sup>じんじや</sup>神社、公園には、花の<sup>さ</sup>咲く草や木、<sup>み</sup>実のなる草や木などがあります。

ふだん、なにげなく歩いている道やまわりの<sup>ようす</sup>様子を、ちょっとながめてみましょう。きっと不思議な<sup>ふしぎ</sup>発見や<sup>はっけん</sup>おどろきに出会えるはずです。

これから、さらに「環境のよいまち越谷市」にするためにどうしたらよいか、みなさんで考えましょう。



シラコバト



さいばいちゆう  
栽培中のコシガヤホシクサ



ぼう たいひ  
マッチ棒と対比した花



シラコバトやコシガヤホシクサは<sup>ぜつめつ</sup>絶滅が<sup>しんぱい</sup>心配されていて、越谷市で<sup>ほご</sup>保護している貴重な<sup>きちゆう</sup>動植物です。



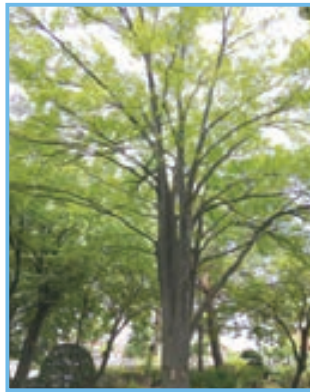
わたしたちは、地球という環境の中で生活しています。地球があたえてくれる資源をつかって、日々生活しています。しかし、最近資源は減り、環境が悪くなっています。

# 2

ちきゅう  
地球の環境と  
わたしたちの生活



水



植物

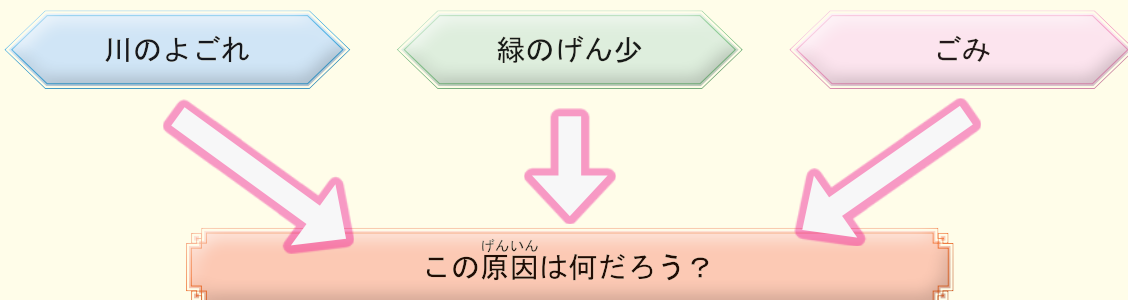
ほか  
その他にも…

てつ せきゆ てんねん  
鉄や石油、天然ゴム  
など

大切な資源をわたしたちはどのように使っているのかな。



大切な資源を上のように使うと、環境はどうなるのかな。



緑が少なくなったり、川がよごれたりするのは、わたしたちの生活と関係があるのかな。



わたしたちの生活について、よく考えてみよう。

# 3

## わたしたちと動植物

### 越谷市の希少な動植物

越谷市には、大きな川や調節池がいくつもあります。これらの水辺では、たくさんの希少な動植物が見られます。その一部を紹介いたします。

#### もとあらかわぞ 元荒川沿い・しらこぼと水上公園付近



フジバカマ

8月から9月にうすピンク色の花を咲かせます。土手などに咲く花ですが、数が少なくなってきました。



ナガボノシロワレモヨウ

8月から9月に白い穂の形に花をつけます。しめった場所が好きで、川沿いで見られます。



ノウルシ

背の高さは30~40cmです。花の根本の葉があざやかな黄色で、遠くから見ると黄色い花が咲いているように見えます。



オオヨシキリ

スズメより大きく、全身が薄茶色をしています。ヨシのくきを使って巣をつくり、「ギョギョシ」とさえずります。

#### けんみんけんこうふくしむら 県民健康福祉村付近

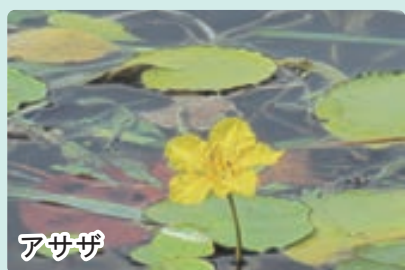


ヨムラサキ

オスのはねは青むらさき色に光る部分があります。幼虫はヤナギを食べて育ちます。



ふるとながわ おおよしちうせつち  
古利根川・大吉調節池付近



アサザ

6～8月に、水面からくきを伸ばし黄色い花を咲かせます。葉はたまごの形で浮かんでいます。



シラヨバト

埼玉県の県の鳥、越谷市の市の鳥に指定されています。国の天然記念物に指定されています。



キタミツウ

年に2回、10月・3月ごろに、直径2 mmほどの白い花を咲かせます。古利根川沿いや葛西用水、元荒川などで見られます。



クイナ

ハトより小さくて尾が短く、体の割には足の大きな鳥で姿を見つけにくい冬鳥です。



かさいようすい おおさがみちうせつち  
葛西用水・大相模調節池付近



ヨシゴイ

日本で見られるサギの仲間、最も小さく、ヨシの中などに枯れ葉で巣をつくります。大吉調節池や大相模調節池で見られます。



ヨアジサシ

小型のアジサシで、全長28 cmほど。水面上空を飛び回ってエサを探し、水中に飛び込んで魚を捕ります。



ミゾウジュ

田のあぜ道など、少ししめったところに生える、高さ30～70cmの2年草です。元荒川沿いの他、県民健康福祉村や新方川沿いにも見られます。



越谷市の各地でよく見られる動物や植物

春

春はめざまの季節です。植物が芽を出し、花を咲かせます。虫の活動は活発になり、花の蜜を吸いに来ます。野原や空き地に行くと、色々な生き物に触れてみましょう。



セイヨウタンポポ

元々あったカントウタンポポ。セイヨウタンポポは外国からやってきました。



カントウタンポポ



オオイヌノフグリ



ハルジオン



モンシロチョウ



ナミテントウ

ナミテントウには、地の色や模様、翅の数が違うものがたくさんいます。さがしてみましょう。

川沿いや学校に多いソメイヨシノのほか、シダレザクラやヤマザクラなど、さまざまな種類があります。



ソメイヨシノ



カタバミ



アオスジアゲハ

～春の七草～



ナズナ



セリ



ハハコグサ



ハコベ



ヨオニタビラヨ

「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ」が春の七草とされていますが、「ゴギョウ」は今のハハコグサ、「ホトケノザ」は、「コオニタビラコ」のことです。「スズナ」はカブ、「スズシロ」は大根だと言われています。

季節ごとの動植物の様子を比べながら探してみましよう。

夏

夏は太陽の季節です。植物は成長し、緑を増します。虫は色々な種類が見られるようになります。



ツユクサ



ドクダミ



クズ

この植物の根から取れるデンプンが「くず粉」といい、お菓子に使われます。

小さな赤い実がなります。毒はありませんが、食べてもおいしくありません。



ヘビイチゴ



ヘクソカズラ



シロツメクサ



イヌタデ



ツバメ



アブラゼミ

にぎやかなセミの声。ツクツクホウシやミンミンゼミなどと、鳴き声をくらべてみましょう。

～川辺では～



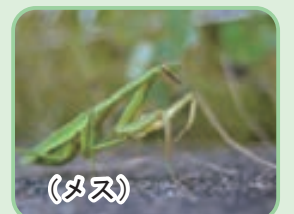
シオカラトンボ (オス)



(メス)



オオカマキリ (オス)



(メス)



ヨシ (アシ)

川辺にしげる背の高いヨシ。この草むらの中は、生き物のよすみかです。トンボやバッタ、カマキリなどの昆虫、オオヨシキリなどの鳥などたくさんの生き物が集まります。



# 秋

秋は実りの季節です。植物は実をつけ、仲間を増やします。虫は鳴くものが多くなります。鳥は外国に帰るものや、新たにやってくるものがいます。



イチヨウ

気温が下がってくると、葉や実も黄色に染まります。種子は「ギンナン」といって、食べられます。



カントウヨメナ



エノヨログサ



アキアカネ



カルガモ



エンマヨオロギ

秋の実、どんな実、どこにあるかな？

校庭や公園、野原や川辺にこんな実があるか探してみましよう。



ジュズダマ



クヨ



ムカゴ (ヤマイモの実)



カラスウリ



ススキ



ヒガンバナ



## ～ドングリのなる木～

ドングリとは、ブナ科の仲間の果実を言います。公園などに様々な種類の木が植えられています。



スダジイ



クヌギ





# 冬

冬は眠りの季節。植物の多くは葉を落とし、冬芽をつけ春を待ちます。虫は落ち葉の下や梢で寒い冬をじっとがまんしています。冬はカモなどの冬鳥が見られます。

## ～冬を越すための工夫～

花が少ない冬。公園や道に植えられたツバキやサザンカが目を楽しませてくれます。



サザンカ



ツバキ



クリスマスローズ



マガモ



ツグミ



カマキリの卵



ヤゴ (トンボの幼虫)



さなぎのアゲハ

寒い冬を乗り切るために、色々な工夫をしています。寒さをさけて越谷市にやってくる鳥もいます。

## 一年中見られる生き物

春

夏

秋

冬



スギ



ネズミモチ



シジュウカラ



キジバト



オナガ

## 越谷市と緑

今、貴重な自然が年々減っています。しかし、私たちの住んでいる越谷市では、緑を守ったり増やしたりするため、様々な努力がされています。

### 苗木や記念樹の配布

越谷市では、希望者に苗木を配布しています。さらに、結婚したり赤ちゃんが生まれたりしたことを記念して苗木を植えようとする人に、記念樹として無料で配布しています。公園や道路にも木を植え、緑豊かな市になるように努力しています。



### 屋上緑化

建物を冷やす効率を上げるために、屋上緑化に取り組んでいるところが、越谷市でも年々増えています。

ベランダにプランターを置くなど、工夫すると学校や家でもできますね。



### グリーンカーテン

ヒートアイランド現象防止のため、グリーンカーテンに取り組んでいる学校があります。

教室の窓辺などでへチマやゴーヤを育てて、日かげをつくと、体感温度がぐっと下がります。みなさんの学校や家でも取り組んでみてはどうでしょうか。



### ビオトープ

越谷市の多くの小学校には、ビオトープがあります。ビオトープとは、木々を植えたり池をつくったりして、色々な自然の生き物がすめるようにした場所です。

自然の観察やふれあいの場所として役立っています。



越谷市には、全国的にも少なくなってしまったなかなか見ることのできない植物や動物があります。これから先もずっと越谷市で見ることができるよう、守り育てる努力をしています。



## キタミソウ

北海道の北見地方で発見された「キタミソウ」が、越谷市でも昭和25年に発見されました。発見後、たくさんの人たちの努力によって守り育てられています。

越谷市周辺では、用水の水が落ちる9～11月と3～4月に小さい花が見られます。

古利根川と元荒川でも確認されていますが、中でも葛西用水に多く自生していますので、見つけてみましょう。



## コシガヤホシクサ

コシガヤホシクサは、ため池の岸边や河原、水中に育つホシクサ科の水草の一種です。昭和13年に、市内を流れる元荒川付近で発見された新種のホシクサでしたが、現在は自生していません。市では、「コシガヤホシクサ」発祥の地・越谷市での野生復帰を目指して努力しています。中央中学校、大袋東小学校で栽培が行われています。



## フジバカマ

昔は土手などにたくさん咲いていましたが、河をコンクリートなどで固める工事が増えたことなどの影響で、数が少なくなり、絶滅のおそれがあると言われています。



### 校長先生の話



北越谷小学校では子どもたちがフジバカマを育てる活動を行っており、北越谷小学校は「フジバカマの学校」と呼ばれています。

フジバカマは秋の七草に数えられる植物です。花がうすい藤色、花の形が着物のはかまに似ていることからフジバカマと名づけられたと言われています。

北越谷小学校では、ゲストティーチャーをお呼びし、子どもたちが環境に関心をもてるような学習等を進めています。

フジバカマを自然環境の中で増やしていく取り組みも進めていければと考えています。



# 4

## わたしたちの川と水

### わたしたちと川

市内に5つの大きな川（1級河川）が流れ、越谷市は昔から「水郷こしがや」と言われてきました。

鉄道や道路が発達する前は、川を利用した船が大事な輸送方法でした。

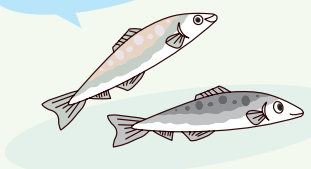
また、人々は川から水田に用水を引き、稲作をしていました。豊かな水は多くの実りをもたらしました。

しかし、一方で大雨により、川の水があふれ、こう水になることがありました。

越谷市の川のきれいさについて（令和2年度）

- とてもきれい
- きれい
- ややよごれている
- とてもよごれている

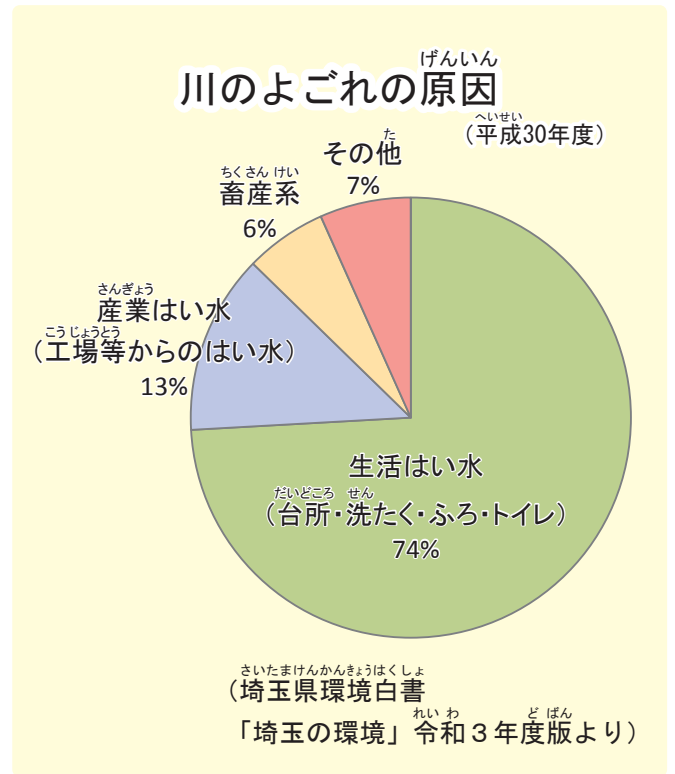
どの川が、きれい？



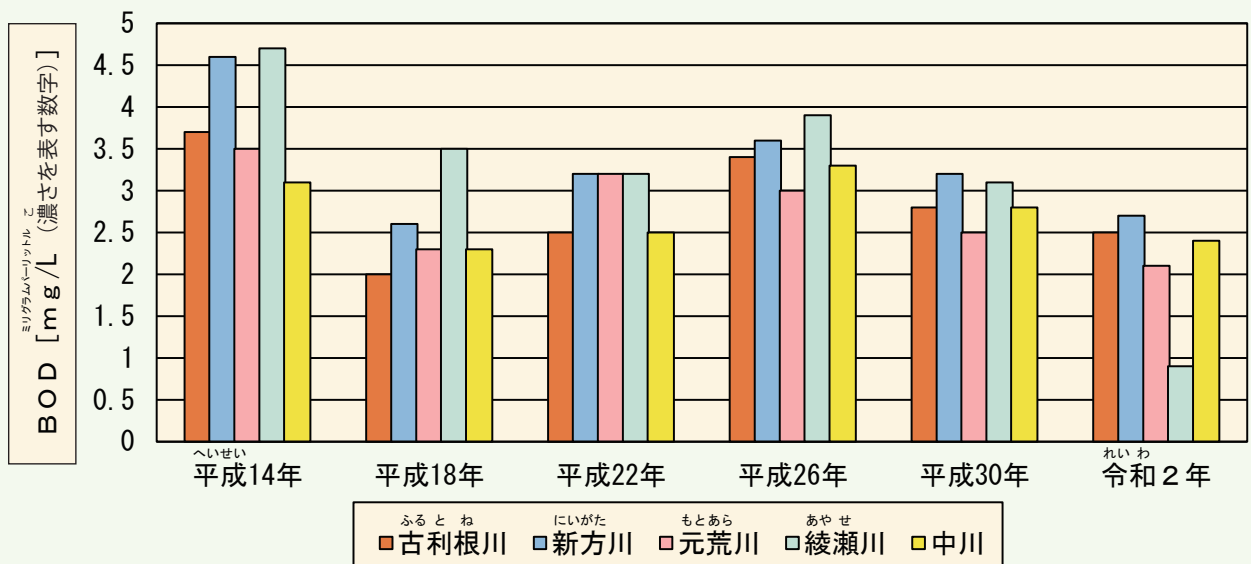
# 川の水質の変化

越谷市では川を守るために、毎日川の水質を調べています。以前は悪臭を放っていた川もありましたが、少しずつきれいな川になってきました。

わたしたちは川の水を利用して生活しています。これからも川と付き合っていくために、わたしたちができることを考える必要があります。



## 越谷市の主な川のBOD (川の汚れ) の変化



※数値が低いほど川がきれいで、数値が高いほど川が汚れています。

BOD 10 mg /L 以上で悪臭を放ちます。 3 mg /L 以上で川の水をきれいにするのが難しいです。  
 5 mg /L 未満でコイやフナがすめる。 3 mg /L 未満でアユがすめる。

(令和3年度越谷市環境教育白書を参考に作成)

## かわべもの 川辺の生き物

毎年、越谷市で行っている水辺の観察会では、様々な生き物が見られます。カルガモ、アオサギ、カワセミなど多くの鳥類やイタチやヘビなどもいます。水の中にはハゼやコイ、テナガエビ、タニシ、カワトンボの仲間などが生息しています。

しかし、はんしょく力が強かったり、他の種を食べたりするために、元々越谷市にいなかった外来の動植物（特に特定外来生物）が問題になっています。



シラヨバト



カワセミ



マガモ



サギとカルガモ



フナ（コイ科）



スズキ（スズキ科）

特定外来生物



アレチウリ



オオクチバス

## 地いきの憩いの場

川沿いや池では、多くの人がジョギングやサイクリング、釣り、カヌー、ヨットなどのレジャーを楽しんでいます。また、河原では花見をしたり、数々のイベントが開かれたりして、人びとの憩いの場となっています。



元荒川の桜堤



大相模調節池でのカヌー体験



てしごと市



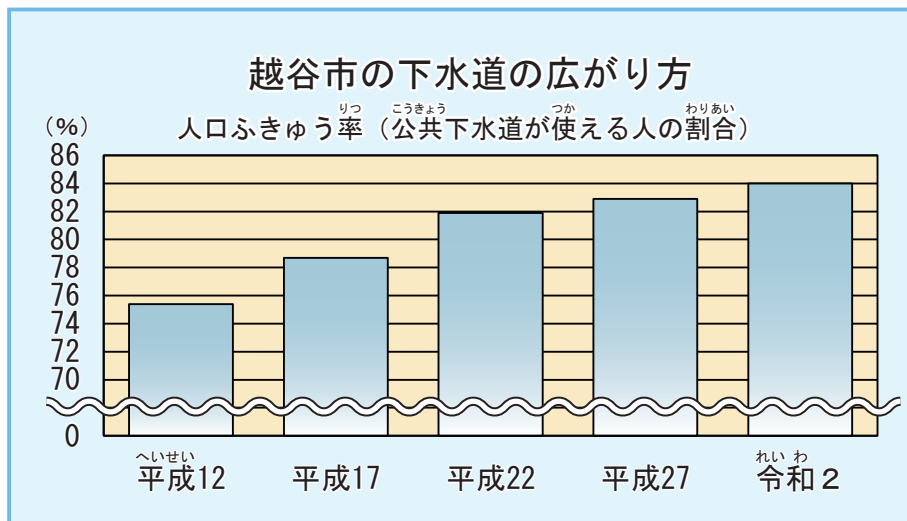
# 川を守る

越谷市では、川を守るために、次のようなことを進めています。

- ① 定期的に川の汚れ具合を調べています。
- ② 川をよごさないように、各家庭に広報紙などでよびかけています。
- ③ 工場の立ち入り検査をして、よごれた水を流さないように注意しています。
- ④ 他の市や町と協力して公共下水道をつくり、よごれた水をきれいにして川に流しています。



マンホールのふた



（下水道経営課より）

また、地いきの人も河原の環境を守るために様々な活動を行っています。埼玉県生態系保護協会越谷支部では、年に数回、葛西用水などで元々越谷市に生育しているキタミソウなどを守るために、外来種のオオオナモミの除草やせいそう活動などを行っています。



河原の環境を守るための活動

## 埼玉県生態系保護協会越谷支部の人の話



当たり前にあったのが、当たり前でなくなりました。私が子どもの時にはたくさんの生き物がいて、川の魚も食べていました。しかし、一時期、農薬の空中散布が行われたことによって、トンボやアメンボなどの生き物が見られなくなりました。今は以前よりも環境に配慮した農薬を使うようになり、生き物が戻ってきました。またクワガタやトンボなどが見られるとうれしくなります。

人間しか生きられない環境はおかしいです。生き物は多様にくらしているの、たくさんの人たちに自然と関わってほしいです。

## 水害から守る

越谷市は平らで低い土地のため、水がたまりやすい地形です。また、川がゆるやかで水が流れにくい特ちょうがあります。そのため、昔から越谷市は水害になやまされてきました。市では、国や県、周辺自治体と連携いし、対策に取り組んでいます。



大雨によるひ害

### ① 2つの調節池

調節池はより安全なまちづくりのために、川に流れる水の量を調節する大きな池です。

キャンベルタウン野鳥の森のとなりにある大吉調節池は、新方川の水の量を調節しています。また、中心にはうき島があり、たくさんの鳥や虫の生活の場となっています。この島は周りが水で囲まれていて、人が入れないようになっているため、生き物が自然のまま暮らすことができます。

レイクタウンにある大相模調節池は、元荒川の水害から守るためにつくられました。自然再生ゾーンでは、昔から越谷市にいる生き物が生き続ける環境を守っています。



大吉調節池（通常時）



大吉調節池（雨天後）



大相模調節池のうき島

## ②学校ちよりゅう

市内の小中学校44校中41校が、学校の外に<sup>なが</sup>流れ出す雨水の量を一定にし、<sup>いってい</sup>ふった雨を一時的に<sup>いちじてき</sup>ためています。広いグラウンドを利用すると、<sup>あさ</sup>浅い水深でも多くの雨水を<sup>た</sup>めることができ、<sup>しんぱい</sup>水害の心配をへらしてくれます。広い学校では、<sup>トン</sup>3300 t (<sup>メートル</sup>25 mプール<sup>やく</sup>約6個分<sup>こぶん</sup>)の水を<sup>た</sup>めることができます。



雨がふる前の校庭<sup>こうてい</sup>



雨がふった後の校庭

## ③ポンプ場

通常、小さい川の水は大きい川に流れます。しかし、大雨がふると大きい川から小さい川へと<sup>ぎやくりゅう</sup>逆流してしまふことがあります。逆流すると小さい川はあふれ、こう水につながります。水害から守るために、大雨のとき、市内にある33か所のポンプ場では小さい川の水を大きい川へ流しています。



市内の雨水ポンプ場



その施設

## ④放水路<sup>ほうすいろ</sup>

放水路は、大雨の時に川があふれないように、別の大きな川などに水を放流する人工の水路です。<sup>とうきょうがいかくかんじょうどうろ</sup>東京外郭環状道路沿いに<sup>あやせがわ</sup>綾瀬川放水路、<sup>かすかべ</sup>春日部市の地下50 mに<sup>しゅとけんがいかくほうすいろ</sup>首都圏外郭放水路があります。



首都圏外郭放水路

(提供：国土交通省江戸川河川事務所)



# 5

わたしたちの  
生活とごみ

## ごみを出さないくらし

ごみの量<sup>りょう</sup>がふえていることも、環境問題<sup>かんきょうもんだい</sup>のひとつです。ごみをへらしたり、出さないようにしたりする方法<sup>ほうほう</sup>を考えることが大切です。また、ごみを資源<sup>しげん</sup>として活用することも大切です。

## わたしたちにもできる4R運動<sup>フォーアールうんどう</sup>

今、わたしたちにできることは、ごみを出さないこと、そして、ごみをへらすことです。

一番大切なのがごみをふやさないリフューズ、次に、ごみをへらすリデュース、いつまでも使うリユース、最後に考えるのがリサイクルです。

越谷市では、毎日どれくらいのごみが出ているのでしょうか。また、どのように処理<sup>しゅり</sup>されているのか、調べてみましょう。



### 4R 運動を心がけましょう。

Refuse (リフューズ) ⇒ ごみになるものを受け取らないこと

Reduce (リデュース) ⇒ ごみをへらすこと

Reuse (リユース) ⇒ まだ使えるものはすてずに、また、使うこと

Recycle (リサイクル) ⇒ ごみを変身<sup>へんしん</sup>させて、新しいものに変える<sup>か</sup>こと



マイバッグでお買い物<sup>もの</sup> (リフューズ)



小学校でのリサイクル活動<sup>かつどう</sup>

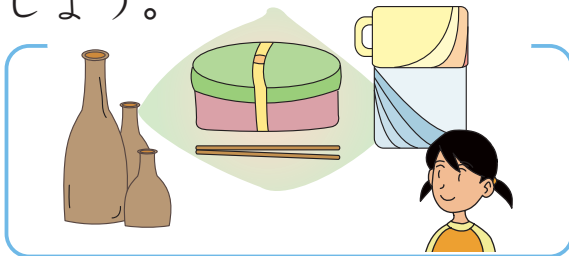
# 1. ごみになるものを 受け取らないように しましょう…

## リフューズ・Refuse

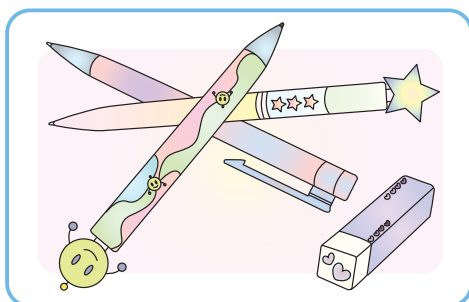
- 1 買い物にはエコバッグなどを持っていきましょう。



- 2 使いすての品物、使いすてのよう器ではなく、なるべくくり返し使えるものを選びましょう。

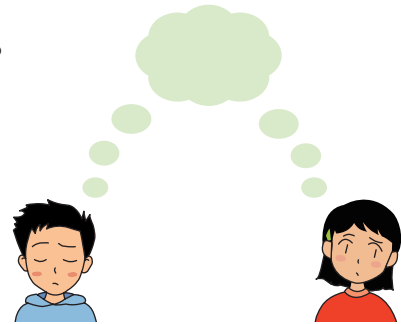


- 3 かわいいから、新しいデザインだからという理由で、必要ないものを買わないようにしましょう。

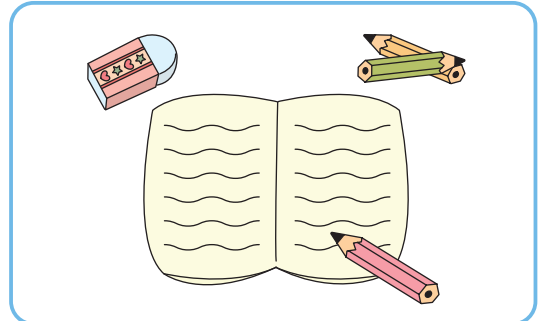


# 2. ごみをへらしましょう …リデュース・Reduce

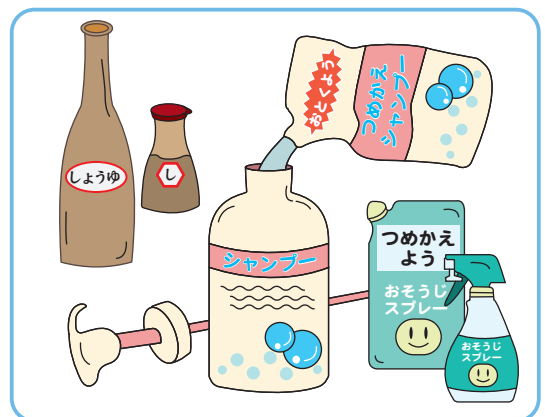
- 1 ほしいものがある時は、よく考えてから買いましょう。



- 2 ノート、えんぴつや消しゴムを最後まで使いましょう。



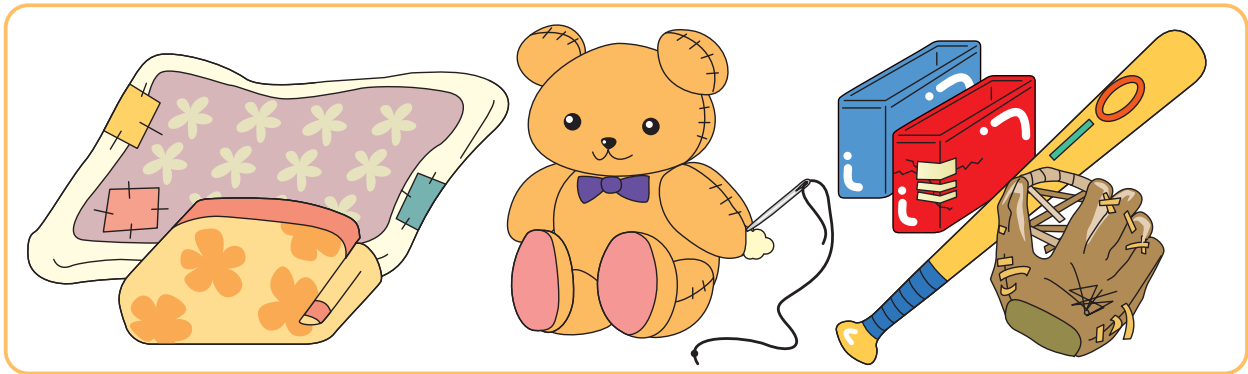
- 3 つめかえのできるものを選んで買うようにしましょう。



### 3. まだ使えるものは使いましょう…リユース・Reuse

さいりよう さいしよう  
再利用・再使用

- 1 使えるものはすぐにすてずに、しゅう理や部品を交かんして使いましょう。



- 2 いらないものは、近所きんじょの人や友人と交かんしたり、ゆずったりしています。

わたしの服ふくも、リユースです。



フリーマーケットの様子ようす

- 3 引き取とってもらえるびんは、買った店かえに返しましょう。



リターナブルびん



リターナブルびんは、びんの上部じょうぶに「R びん」マークリターナブルが付ついています。

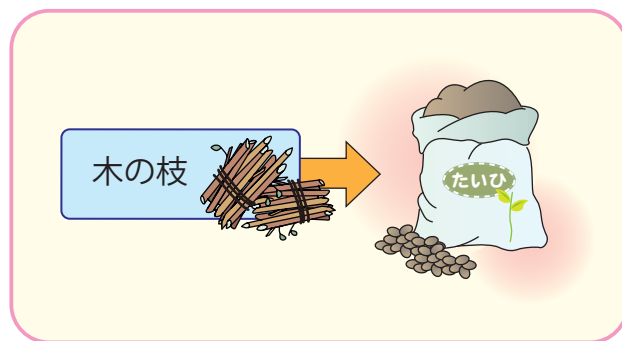
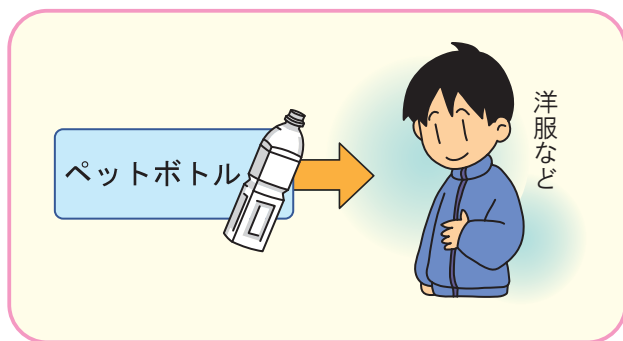




## 4. ごみを変身させて新しいものに変えましょう…

### リサイクル・Recycle

- 1 びん・かん・ペットボトル・古紙・木の枝<sup>えだ</sup>などをリサイクルしましょう。



- 2 買い物<sup>もの</sup>の時に、下のようなリサイクルマークのついた物を選<sup>えら</sup>んで、買うようにしましょう。買う人がふえるとリサイクル商品<sup>しょうひん</sup>もふえていきます。



エコマーク



牛乳パック再利用マーク



再生紙使用マーク

ほかにもたくさんのマークがあります。調べてみましょう。



- 3 リサイクルを進める活動<sup>すす</sup>に参加<sup>かつどう</sup>しましょう。



リサイクル活動の様子<sup>ようす</sup>

学校や地いきの子ども会などでも、集団資源回収活動<sup>しゅうだん しげんかいしゅう</sup>が行われています。

## 越谷市での取り組み

越谷市でも、ごみをへらしたり、出さないようにしたりするための取り組みを行っています。

### 越谷市での取り組み① 再生家具の販売

越谷市リサイクルプラザでは、開館日に粗大ごみから修理再生したりサイクル品を常時販売しています。学習机、棚、テーブル、イスなど様々なものがリユース (Reuse) されています。



家具を修理する様子



再生家具の販売の様子



### 越谷市での取り組み② 小型家電のリサイクル

小型家電 (携帯電話やデジカメ等の小型の家電製品) を回収して、中に使われている貴金属やレアメタルなどをリサイクルします。越谷市では市役所やリサイクルプラザなどに回収ボックスを設置し、回収を行っています。



小型家電回収ボックス

越谷市では、市内から出されたもえないごみを「越谷リサイクルプラザ」で再利用しています。リサイクルプラザや越谷市でのごみの再利用の取り組みについて調べてみましょう。

# 環境にやさしいくらしかた

環境について学んで、たくさんを知っているでも行動しなくては何も変わりません。家族で力を合わせたり、友だちと力を合わせたりして、毎日の生活をかえ、地球にやさしい活動を始めましょう。



はじめよう  
エコライフ

## 環境ファミリーせんげん

越谷市では環境にやさしいくらしをしようとしている家族を「環境ファミリー」として登録しています。市役所などから用紙をもらって、どんな活動をするか決めて登録しましょう。



## エコライフDAY・WEEK埼玉

埼玉県では、かんたんなチェックシートで、二酸化炭素をどのくらいへらせたかがわかる「エコライフDAY・WEEK埼玉」への参加を呼びかけています。チェックシートを使って環境にやさしい生活をしてみましょう。



2019年は、夏に約47万人、冬には約46万人、合計約93万人もの方が参加したそうだよ。



エコライフDAY・WEEK埼玉  
チェックシート

## こどもエコクラブ

環境の学習や活動をするなら「こどもエコクラブ」に入参しましょう。児童館ヒマワリに連絡すれば、いつでも入参することができます。



活動の様子



# 『自然豊かな越谷市』を目指して 越谷生物多様性子ども調査

越谷市は、豊かな自然を積極的に生かしたまちづくりを進めています。わたしたちの生活する越谷市が、これからも自然豊かなまちであり続けるために、わたしたち自身は何をしていったらよいでしょうか。

それを考え、実際に行動するきっかけとなるよう、平成24年度から始まったのが、越谷生物多様性子ども調査です。この調査では、1年を通して学校にやってくるトンボやビオトープにいるヤゴの種類を調べます。この調査を通して、越谷市の自然について学び、生き物が住みやすい環境について考え、よりよい環境をつくっていきましょう。

## 越谷市 生物多様性子ども調査 キューアンドエー Q&A

### なぜ、トンボを調べるの？

- ・トンボはみんなの身近にいる生き物だからです。
- ・トンボは自分が好む場所に飛んで行って生活したり、卵を産んだりします。つまり、そこにどんな環境があるのかが、集まってくるトンボの種類によってわかるからです。

### トンボやヤゴの種類はどうやって調べるの？

- ・自分の学校やビオトープで見つけたトンボやヤゴの特ちょうを、観察ノートに記録します。写真を撮ってもいいです。
- ・調査のために、越谷市にいるトンボやヤゴだけがのっている図鑑が配られます。
- ・1年の終わりに、どんな種類のトンボが見られたかによって、学校の環境を評価し、改善していきます。



## ビオトープってどんな場所？

- ビオトープは生き物のすみかです。そして、「それぞれの地いきに昔からくらししている生き物たちが生きていくための条件がそろっている場所」です。



## ビオトープにザリガニや魚を入れて育ててもいいの？

- よそから生き物を連れてきてはいけません。ビオトープは生き物が自分からやってくる場所です。人間が飼いたい生き物を飼う場所ではありません。
- 他の場所から生き物を連れてくると、そこでもともと生活していた生き物が食べられたり、おいだされたりしてしまい、ビオトープの環境が壊れてしまいます。

## ビオトープはきれいにしなくていいの？

- 整備するときは、環境を壊してしまわないように専門家のアドバイスをうけてから行います。
- 水がなくならないように、少なくなったときには足します。
- 草刈りをする必要はありませんが、セイタカアワダチソウなど昔は越谷市になかった植物は抜いてください。
- 越谷市の学校ビオトープは、つくられた順に専門家による整備を定期的に行っています。

## 自分の学校にはビオトープはないけれど、調査はできるの？

- プラスチックの大きな箱（プラ舟）に土や水を入れ、水草を植えてミニビオトープをつくります。つくり方は専門家の方が教えてくださいます。みんなでつくったミニビオトープにトンボがやってきて、卵を産んでくれれば、ヤゴの観察ができます。



## 生物多様性子ども調査学習支援

越谷生物多様性子ども調査学習支援が、市内全ての小学校で行われています。みなさんが身近なビオトープを観察したときに、専門家や環境サポーターさんから身近な環境のことを教えていただきます。





# エスディーゼーズ SDGsってなんだろう？

## 1 SDGsってなんだろう？

地球には77億の人がくらしています。

でも、今地球では気候変動(異常気象が多くなることなど)、資源のこかつ(人間が活動していくために必要な物資が足りなくなること)、貧困や紛争(国どうしや国の内部の争い)、感染症など、多くの問題が起きています。

人類がこのまま地球でくらし続けていくために、世界中の国が協力してこの問題を解決していこうと、「持続可能な開発目標」(このまま人類が地球ですっとくらし続けるようにすること) = 「SDGs※」(エスディーゼーズ)をつくりました。(※ = Sustainable Development Goals の略)

世界中の国が、2030年を目標に、SDGsの実現をめざして努力しています。みなさんも、SDGsをくわしく調べてみてください



## 2 SDGsの17の目標ってなんだろう？

SDGsには2030年までに達成すべき17の目標があります。地球でくらす人々をだれ一人取り残さないための取組です。これから、それらをひとつひとつみていきましょう。



### ①「貧困をなくそう」

世界には、生きるために必要な食べ物や家がなく、1日におにぎり2個しか買えないお金で生活している人が、たくさんいます。困っている人を助ける方法を考えることが大切です。



### ②「飢餓をゼロに」

世界には、食べるものがなく、空腹に苦しむ人がたくさんいます。みんなが食べられるようにしたり、食べ物をむだにしたりしないことが大切です。



### ③「すべての人に健康と福祉を」

病院に行けず、5歳になる前に命を落とす赤ちゃんや子供が、1年間に520万人もいます。みんなが健康な生活を送れるようにすることが大切です。



### ④「質の高い教育をみんなに」

世界には、学校に行きたくても行けない子供が5700万人もいます。誰でも教育を受けられるようにすることが大切です。



### ⑤「ジェンダー平等を実現しよう」

「男の子だから」「女の子だから」など、性別のちがいで、物事を決めたり、差別されたりしないようにすることが大切です。



### ⑥「安全な水とトイレを世界中に」

よごれた水や清潔でない場所では、病気になりやすいです。安全な水と環境をどこでも使えるようにすることが大切です。



### ⑦「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」

世界には、まだ電気を使うことができない人たちがいます。世界中で電気やガスを使えるようにしていくことが大切です。



### ⑧「働きがいも 経済成長も」

世界には仕事がない人や、安い給料で大変な仕事をしている人がたくさんいます。すべての人が働きがいのある仕事ができるようにすることが大切です。





### ⑨「産業と技術革新の

#### 基盤をつくろう」

電気・水道・道路など、生活に必要なものを整えて、みんなが安全で気持ちよく生活できるようにしていくことが大切です。



### ⑩「人や国の不平等をなくそう」

年齢や性別、生まれた場所や国などで差別されないよう、すべての人たちが自分の力を生かすことができる世界にすることが大切です。



### ⑪「住み続けられるまちづくりを」

すべての人が、安全で住みやすい家や、水や電気などを使って生活でき、災害に強いまちをつくっていくことが大切です。



### ⑫「つくる責任 つかう責任」

世界でつくられる食べ物の約3分の1が、捨てられています。ごみをへらし、物を大切に使う社会をつくるのが大切です。



### ⑬「気候変動に具体的な対策を」

世界中で、今までにないような暑さになったり、大雨が降ったりしています。気温がこれ以上上がらないように行動することが大切です。



### ⑭「海の豊かさを守ろう」

海は地球の約4分の3を占め、様々な生物が暮らしています。ごみを捨てて汚したり、魚をとりすぎたりせず、きれいな海を守ることが大切です。



### ⑮「陸の豊かさも守ろう」

陸に住んでいる生き物を守るために、木を切りすぎたり、野生の動物を殺したりせず、森林を守っていくことが大切です。



### ⑯「平和と公正をすべての人に」

いじめや犯罪、戦争などの暴力にたよらず、みんなで話し合っ、問題を解決していくことが大切です。



### ⑰「パートナーシップで

#### 目標を達成しよう」

世界のみんで協力合っ、地球の様々な問題を解決していくことが大切です。

SDGsについて、  
ふしぎに思ったことや、  
分からないことを  
どんどん調べてみよう。





かんきょうきょういくしりょう

環境教育資料「しらこぼと」は

このべんきょうでもつかえるよ

教科 学年	社会	SDGs	理科	SDGs
3年			「しぜんのかんさつ」 P6 越谷で見られる春の動植物 「こん虫をしらべよう」 P8 越谷で見られる秋の動植物	15
4年	「くらしをささえる水」 P12-13 越谷の川	6	「あたたかくなって」 P6 越谷で見られる春の動植物 「暑い季節」 P7 越谷で見られる夏の動植物 「すずしくなると」 P8 越谷で見られる秋の動植物 「寒さの中でも」 P9 越谷で見られる冬の動植物	15
	「ごみとすみよいくらし」 P18-21 ごみを出さないくらし 「自然災害から人々を守る」 P12-13 越谷の水害への対策	13		
5年	「環境を守るわたしたち」 P2 地球の環境とわたしたちの生活 「自然災害を防ぐ」 P16-17 水害から守る	11	「台風の接近」 P16-17 水害から守る 「川と災害」 P12-13 わたしたちと川	11
6年			「生物のくらしと環境」 P3 地球の環境とわたしたちの生活 「人と環境」 P3 地球の環境とわたしたちの生活	11

中学校 理科	【1年】「動植物の分類」第1章 身近な生物の観察 第2章 植物の分類 P6-11 わたしたちと動植物 第3章 動物の分類 P6-11 わたしたちと動植物
	【2年】「天気とその変化」第3章 日本の天気 P16-17 水害から守る 【3年】「自然・科学技術と人間」 P12-13 わたしたちと川 川の水質の変化 P16-17 水害から守る P18-22 わたしたちの生活とごみ P26-27 SDGsってなんだろう？



## 《表の見方》

「しぜんのかんさつ」→教科書の題名

p 178 越谷で見られる春の動植物

↑ しらこぼとのページと内容

15 → 関係のあるSDGsの主な目標の番号

表にある番号は、その学習がSDGsのどの番号の目標と関係があるかを示しています。(目標の番号については、前のページを見てみましょう。)

関係のある目標は他にもたくさんあるので、みんなで話し合ってみましょう。

かていか 家庭科	SDGs	た きょう か その他の教科	SDGs	教科 学年
		国語「きせつの言葉」 P6 越谷で見られる春の動植物 P7 越谷で見られる夏の動植物 P8 越谷で見られる秋の動植物 P9 越谷で見られる冬の動植物	15	3年
		算数「グラフや表を使って調べよう」 P15 越谷市の下水道の広がり方 国語「詩を楽しもう 春のうた」 P6 越谷で見られる春の動植物 国語「もしものときにそなえよう」 P16-17 水害から守る	6 15 13	4年
「整理・整とんで快適に」 P18-22 わたしたちの生活とごみ 「生活を支えるお金と物」 P18-22 わたしたちの生活とごみ	12	国語「グラフや表を用いて書こう」 P13.18-22 わたしたちの生活とごみ	12	5年
「クリーン大作戦」 P18-22 わたしたちの生活とごみ 「共に生きる地域での生活」 P18-22 わたしたちの生活とごみ 「持続可能な社会を生きる」 P18-22 わたしたちの生活とごみ	11 12	国語「私たちにできること」 P2 越谷市の環境を考えよう P3 地球の環境とわたしたちの生活 P4-11 私たちと動植物 P12-17 わたしたちの川と水	11	6年

地理的分野 第3編「日本のさまざまな地域」第2章「日本の地域的特色と地域区分」 11 3 「自然災害と防災・減災への取り組み」P120-121 水害から守る	11			社会
【1年】「オーストリアのマス川」「トキのいる里をもう一度」P6-11 私たちと動植物 【2年】「コスモスR計画」 P18-22 わたしたちの生活とごみ P23 さあ始めようエコライフ			11	道徳



# 越谷市の自然 しぜん ネイチャービンゴ

☆ 見つけたら○をつけよう。

☆ たて・よこ・ななめがそろったらビンゴだよ。

☆ ビンゴがいくつできるかな。

☆ 一年間で全部ぜんぶ見つけてみよう。見つけたら日付ひづけを入れよう。

草・花	木	みずべ 水辺の せいぶつ 生物	鳥	虫
ハルジオン 月 日	クヌギ 月 日	コイ 月 日	シジュウカラ 月 日	トンボ 月 日
タンポポ 月 日	ソメイヨシノ 月 日	メダカ 月 日	オナガ 月 日	チョウ 月 日
ドクダミ 月 日	イチョウ 月 日	ヤゴ 月 日	ハト 月 日	バッタ 月 日
フジバカマ 月 日	ケヤキ 月 日	カエル 月 日	カモ 月 日	ダンゴムシ 月 日
シロツメクサ 月 日	スギ 月 日	アメンボ 月 日	オオヨシキリ 月 日	カマキリ 月 日

合計

ビンゴ

# 越谷市の環境

## クロスワードパズル

クロスワードで楽しく越谷市の環境について学ぼう！

カギをヒントにわかるところからやってみよう。

環境教育しりょうしうらこぼとの中に答えは全てあります。

★ヒント：ひらがなにして考えてみよう。



越谷特別市民  
ガヤ

### たてのカギ

- ① トンボの幼虫。生物多様性子ども調査で調べる。
- ③ 市の鳥で、国の天然記念物にも指定されている。
- ⑥ 屋上で植物を育てることで、建物を冷やす効果が期待できる活動。
- ⑩ ごみを変身させて、新しいものに変えること。
- ⑬ 越谷市を流れる主な川の一つの名前。
- ⑭ 学校の外に流れだす雨水を一時的にためること。
- ⑯ 北海道で発見され、越谷市でも発見された植物。葛西用水で多く自生している。
- ⑰ 大雨の時に川の水があふれないように、別の大きな川へ水を放流する人口の水路。
- ⑱ 野鳥の森のとなりであり、新方川の水の量を調整する池。

### よこのカギ

- ② 大きな川が流れ、水が豊かにある越谷市を表す言葉。
- ④ 昭和13年に発見された新種の水草。現在は自生していないが、栽培が行われている。
- ⑤ 自然の生き物がすめるようにした場所のこと。
- ⑦ 昔は多く咲いていたが、絶滅のおそれがある植物。
- ⑧ 使えるものはすてずに、また使うこと。
- ⑨ 教室の窓辺などでヘチマやゴーヤを育て日かげをつくる取り組み。
- ⑪ ごみをへらすこと。
- ⑫ ハトより小さく尾が短い冬鳥。
- ⑮ ごみを出さない、へらすための運動のこと。3つの取り組みの頭文字からできた言葉。

越谷市には、たくさんすてきがあります。では、すてきとは何でしょう。たとえば、越谷市がじまんでできるもの、越谷市の歴史などが考えられますね。越谷市のすてきは、どうしたら、調べることができるでしょうか。みんなで考えてみましょう。

だれに聞いたら  
わかるかな。

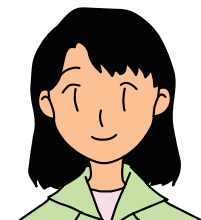
どこにいったら  
みることができるかな。



調べる方法は  
ほかにないかな。

どんなことを  
調べたらよいか。

市役所には越谷市のことをもっと知ってもらい、好きになってもらうためや越谷市の文化いさんを残すために仕事をしている人たちがいます。広報シティプロモーション課や経済振興課、生涯学習課などです。また、越谷市のHPにもなっています。地域にはこのようなことにくわしい人もいます。いろいろな人から学べるといいですね。





越谷市には、越谷市出身の有名人がたくさんいます。こしがやの未来を創る魅力宣伝大使になっている人たちもいます。

しゅっしん ゆうめいじん  
出身の有名人

ますわが  
**益若 つばさ**

しやうひん  
モデル・商品プロデューサー

高校生のころから、ざっしのモデルとして活やく。今は洋服やけしょうひんのプロデューサーとして人気商品をたくさん生み出しています。



ほし なつみ  
**星 奈津美**

もときやうえい にほんだいいやう  
元競泳日本代表

さぎしろ 鷺後小学校、えいしん 栄進中学校出身。2012（平成24）年・2016（平成28）年のオリンピックで2大会連続銅メダルを獲得。今は、すいえいきやうしつ 水泳教室の先生やテレビに出るなど幅広く活動しています。



あび まさとら  
**阿炎 政虎**

おおす ちうりきし  
大相撲力士

にしかた 西方小学校、おおさがみ 大相模中学校出身。高校卒業後、鍛山部屋に入門。得意技は突き・押しです。2022（令和4）年11月場所において、12勝3敗の好成績で見事幕内初優勝を果たしました。



さいきんと  
**最近の取り組み**

**男子バスケットボールクラブ「越谷アルファーズ」**

越谷総合公園の中にある総合体育館をホームとして活動しています。越谷駅東口にもチームの選手の皆さんの写真がはってありますね。開催している試合を見に行ってみましょう。



ほかに越谷市出身の有名人がいます。調べてみましょう。  
 今も昔も越谷市には歴史的に有名な人がいます。

### 越谷 吾山 (1717年-1787年)

江戸時代の8代将軍、徳川吉宗が活躍した享保2年に新町（現在の越ヶ谷1～3丁目付近）で生まれた。

本名は会田秀真。俳人（俳句を作る作者）であり、方言研究家として知られている。日本で初めて全国の方言の研究書である「物類称呼」を書いた。



天嶽寺に残る  
おはか

### 三ノ宮 卯之助 (1807年?-1854年)

越谷市の三野宮（さんのみや）で生まれた、日本一の力持ち。

22歳の時、瓦曾根村最勝院で70貫（約263kg）の力石を持ち上げた。得意な芸は、馬に騎乗した人を乗せた舟を足で持ち上げる「足指し」だった。日本中を周り、見せて歩いていた。1833年には、将軍徳川家斉の前で力持ち芸を見せ、この時、力持ち番付表によれば大関となつたと言われている。卯之助が持ち上げたといわれる力石は、ふるさとの三野宮香取神社、越ヶ谷久伊豆神社をはじめ、諏訪大社（長野県）、桶川宿・稲荷神社（埼玉県）、川崎大師・江島神社（神奈川県）、大阪天満宮（大阪）など全国に残されている。特に、桶川市の大盤石は、大きな力石で610kg、卯之助の名前のある力石としては日本一の重さである。



中央市民会館前の記念ひ



大袋三野宮香取神社の力石

### 呑龍 上人

一ノ割村（春日部市）に生まれ、平方村（越谷市）の林西寺（現在も越谷市平方にあり、呑龍上人の寺として知られている）で勉強して出家し、その後江戸芝増上寺（東京の増上寺）で学んだ。やがて、現在の東京の八王子にある大善寺の住職となり浄土宗檀林（僧侶の学校）の基礎をつくった。その後、徳川家康の命により呑龍が開山した上野国太田（群馬県太田市）の大光院で、子どもを捨てる悪習をなくしてお米を与え、生活に困った人の子供を弟子として寺に招き、たくさんの命をすくったことから、「子育て呑龍」として、みんなからあがめられる人となった。



林西寺に残る  
おはか

## 千疋屋 弁蔵

東京日本橋にある千疋屋といえば、総合果物店として日本一になった高級フルーツ店の代名詞だが、その初代が、千疋屋弁蔵、本名、大島弁蔵。現在も越谷市には千疋の地名が残っている。彼は、江戸時代に越谷市で大島流槍術を教えていたが、その後、当時の越谷市の特産品であった桃を中心に、柿やすいか、ぶどう、まくわうりなどを、船に積み、今でいう産地直売で江戸三座と呼ばれた歌舞伎小屋のあった日本橋で販売したのが始まり。

## 会田 七左衛門政重 (1580年?-1642年)

江戸時代の関東代官頭であった伊奈半十郎忠治の重臣の一人で、出羽地区の新田開発に力をつくした。多くの村々にお寺をつくり、村づくりに大きな功績を残した。七左衛門村（現在の七左町）の村名は、昔は沼地であった土地を開発した会田七左衛門政重の名をとってつけられた。

## 斎藤 豊作

大相模村で生まれた。大相模尋常小学校（現在の大相模小学校）、越谷高等小学校を卒業し、19歳で東京美術学校（現在の東京藝術大学）に入学すると、黒田清輝らに西洋画を学んだ。卒業後の1906年に、26歳でフランスのパリを訪れ、画家のアンリ・マルタンの点描表現に大きな影響を受け、点描による絵画を描いた。強い色彩と華麗な点描表現は、帰国後に出品した文部省美術展覧会（文展）などで注目を集めた。その後、日本で点描を解説し紹介した。1914年に画家仲間と二科会（現在も二科展などで知られる美術団体）をつくり、そのはなやかな色彩の点描画法で「二科会の花」と賞賛されていた。その後フランスにわたり、フランスでなくなった。

※豊作がフランスの風景を描いた絵画「風景」は、大正4年に

大相模小学校に寄贈され、現在は越谷市立図書館に展示されています。



市立図書館所蔵「風景」

（大相模小学校にある

「風景」の絵画はコピーで、本物は市立図書館に展示されています。）

## 会田 太郎兵衛

慶長年間（1596～1615）に、現在の宮本町 四丁野村の名主だった会田太郎兵衛がもち米の改良に取り組み、作り出したのが「太郎兵衛もち」と呼ばれるもち米。「コシが強く、ねばりがあり、独特の風味がある」このもち米は、明治から昭和初期にかけて大人気となり、天皇家献上品となった。日本一のもち米として、昭和初期には東京の和菓子屋があらそって、太郎兵衛もちを買い求めたと言われる。現在は「こしがや愛されグルメ」に認証されている。



# 2

## 名物

越谷市には、<sup>のうさんぶつ</sup>農産物や<sup>てんどうてきしゅこうげいひん</sup>伝統的<sup>めいぶつ</sup>手工<sup>がくしゅう</sup>芸品など、たくさんの名物があります。ねぎやだるま、くわいづくりは、3年生の社会科で学習します。そのほかにもたくさんの名物があるので、調べてみましょう。また、名物になった<sup>りゆう</sup>理由についても考えてみましょう。

### 越谷市の<sup>おも</sup>主な農産物



越谷ねぎ



山<sup>さん</sup>東<sup>とう</sup>葉<sup>えい</sup>



越谷いちご



小<sup>こ</sup>松<sup>まつ</sup>葉<sup>えい</sup>



くわい



米

越谷市では、<sup>きゅうしょく</sup>給食に越谷産のお米が<sup>さん</sup>使<sup>つか</sup>われています。<sup>さい</sup>(彩のかがやきなど)

### ●<sup>さいきん</sup>最近<sup>と</sup>の取り組み

越谷市は<sup>しょうひしゃ</sup>消費者のたくさんいる<sup>ちいき</sup>地域が近くにあるため、<sup>とし</sup>都市型農業が発達しています。

### 越谷スカイメロン

越谷市<sup>のうぎょう</sup>農業<sup>ぎじゅつ</sup>技術センターでは、<sup>へいせい</sup>平成30年から<sup>しけんてき</sup>試験的にメロンの<sup>すいこうさいばい</sup>水耕栽培を行っています。このメロンは空中に<sup>う</sup>浮いているように<sup>みの</sup>実ることから「越谷スカイメロン」と名づけられました。



こしがやし おも でんとうてきしゅ こうげいひん  
越谷市の主な伝統的<sup>り</sup>手工<sup>ぎ</sup>芸<sup>い</sup>品<sup>ひん</sup>など



越谷だるま



越谷手焼きせんべい



越谷ひな人形



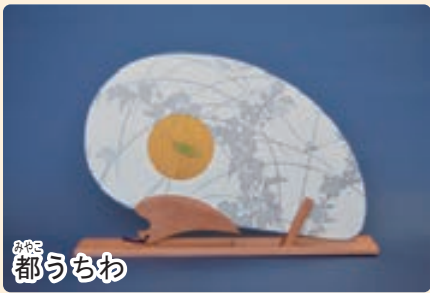
越谷甲冑



越谷桐箱



ゆかた (籠染め)



都うちわ



桐たんす



切り子ガラス

さいきんと  
● 最近の取り組み

昔から長く続<sup>つづ</sup>いてきた技術<sup>ぎじゆつ</sup>はとても貴重<sup>きちゆう</sup>で、大切なものです。未来<sup>みらい</sup>にも残<sup>のこ</sup>していくため、新しく形<sup>か</sup>を変え、その時代<sup>じだい</sup>にあったものにする取り組みが行われています。

かごそめとうろう  
籠染灯籠

越谷市では、藍染<sup>あいぞめ</sup>技術「籠染め」でゆかたの生地<sup>きじ</sup>を作<sup>き</sup>っていましたが、着<sup>き</sup>る人が少<sup>すく</sup>なくなり、今は作<sup>も</sup>っていません。ゆかたの模様<sup>もよう</sup>を生<sup>え</sup>地に描<sup>か</sup>くときに籠<sup>かご</sup>という金属<sup>きんぞく</sup>の筒<sup>つつ</sup>を使<sup>つか</sup>っていましたが、使<sup>つか</sup>わなくなったこの筒<sup>つつ</sup>を使<sup>つか</sup>って、部屋<sup>へや</sup>の中<sup>ちゆう</sup>で使<sup>つか</sup>うあかりにしました。





とくさんひん  
越谷市の特産品



さんとうさいづけ 山東菜漬 ((有) 楽農三恵園)



いぼ 毒のかけジャム (地場野菜イタ  
リアン カポナータ)



じゆんまいせいしゆ 純米清酒 越ヶ谷宿  
こしがや 越谷小売酒販組合越谷支部



かま かしがや 鴨ネギ鍋ギフトセット  
しりとりかい 越谷商工会議所



めいか 越谷くわい銘菓 (岡埜製菓店)



たろべえ 太郎兵衛もち  
まろぎかい 越谷市太郎兵衛もち協議会

越谷市では市内で作っている農産物のうさんぶつを使って、いろいろな特産品を作っています。皆さんが食べたことのあるものはありますか？

●さいきん 最近の取り組み

あい かしがや愛されグルメ発信事業

越谷市に美味しいグルメがあることをたくさんの人に知ってもらうため、「こしがや愛されグルメ」としてPRピーアールしています。皆さんのうちの近くにあるお店にも、にんしょうひん認証品が売っているかもしれませんね。





越谷市には、古くから伝わるお祭りや地域に住んでいる人々が交流を図ったり、地域のことを学ぶために始められたイベントもあります。

古くから伝わるお祭りには、たとえば、伝染病などをたいさんするためのお祭りや、農産物の収穫をお祝いするお祭りなどがあります。地域の人々の多くの思いがあり、伝承するために活動する人たちもいます。

3

まつ  
お祭り・イベント

## 古くからあるお祭り

### 下間久里の獅子舞

1594年に京都から伝わったとされ、昭和54年に埼玉県無形民俗文化財に指定されました。雨下無双角兵衛流とも呼ばれ、春日部市や千葉県野田市に伝わったとされる記録も残っています。

現在は毎年7月中の日曜日に行われ、下間久里の香取神社で獅子舞が奉納された後、家内安全や五穀豊穰を祈願し、丸一日かけて地域の家々を回ります。



### 北川崎の虫追い

北川崎の川崎神社で毎年7月24日に行われる、江戸時代から続く農村行事です。麦わらを束ねた長さ3メートルほどの大きなたいまつに火を灯し、田んぼのあぜ道を練り歩きながら稲につく害虫を追い払い、豊作をねがいます。かねやたいこをならしながら、「稲の虫、ホーイホイ」と声を合わせて行進します。

平成20年3月に、埼玉県の無形民俗文化財に指定されました。



タブレット版動画「下間久里の獅子舞」「北川崎の虫追い」は、川島健司氏の協力により作成した映像です。

## 川崎神社のおびしゃ

おびしゃは、鶴亀と松竹梅が描かれた的をめぐらして、弓で矢を射り、その年の豊作を祈るもので、毎年1月に行われています。



## 越ヶ谷秋まつり

旧日光道中の宿場町だった越谷駅周辺で行われている豊作を祝う秋のお祭りです。越ヶ谷久伊豆神社のおみこしと一緒に8台の大きな山車がでます。昔の山車は、三層構造でかなりの高さがありましたが、電線をよけるために、今は二層に改修されています。

今から三百年以上前の元禄年間に始まったと伝えられています。山車にかかせない越谷市独自の木遣歌（越谷市の文化財）もうたわれます。



## 地域の人々のために始まったイベント



越谷市民まつり



こしがや産業フェスタ





越谷花火大会



南越谷<sup>あわおど</sup>阿波踊り



きたこしがやまくら  
北越谷桜まつり



でわ  
出羽チューリップコミュニティフェスタ



ふどうばし  
不動橋こいのぼりフェスティバル



おおさがみ  
大相模ひまわりフェスタ

## 新しく生まれたイベント



こしがや田んぼアート



レイクピース  
Lake & Peace



## 4

## 公園

越谷市には、大きな遊具や季節のお花が咲く公園や、スポーツができる公園、さらに越谷市と姉妹都市であるオーストラリアのキャンベルタウン市にちなんだ公園など、いろいろな公園があります。

皆さんの学校の周りにもたくさん公園がありますね。どんな公園があるか、地域の人がどのように使っているのかを調べてみましょう。



ましぼし  
増林公園



おおよし  
大吉公園  
(キャンベルタウン野鳥の森)



でわ  
出羽公園



さぎたかだいご  
鷺高第五公園  
(キャンベルタウン公園)



ばいりん  
越谷梅林公園



にほんていえんはなたえん  
日本庭園花田苑



そうごう  
越谷総合公園



しらこぼと公園  
(しらこぼと水上公園)



けんみんけんこうふくしむら  
県民健康福祉村

越谷市には、<sup>とく</sup>特ちょうのある施設がいくつもあります。地域の<sup>ひとびと</sup>人々が<sup>ふだん</sup>普段から使っている施設やほとんど入ることができない施設まであります。

それぞれの施設がどのように使われているのかを<sup>しら</sup>調べてみましょう。

# 5

## しせつ 施設



にほんぶんか でんしょう やかた  
日本文化伝承の館  
のうがくどう  
こしがや能楽堂



ちゅうおう し みんかいかん  
中央市民会館



ひがしさいたま しげんかんきょうくみあい  
東埼玉資源環境組合（リユース）



かがく ぎじゅつたいけん  
科学技術体験センター  
ミラクル



じどうかん  
児童館 コスモス



児童館 ヒマワリ



しやくしよ  
越谷市役所



く ないちよう さいたまかもば  
宮内庁 埼玉鴨場



## ●さいきんと 最近の取り組み

### 越谷市フィルムコミッション事業

テレビ番組や映画<sup>えいが</sup>を作りたい人たちと話し合いをしながら、越谷市の公園や建物<sup>たてもつ</sup>を使って撮影<sup>さつえい</sup>を行って、越谷市のことを全国<sup>ぜんこく</sup>の人に知ってもらう取り組みを行っています。皆さんの見ているテレビ番組や映画でも越谷市で撮影されたものがあるかもしれませんよ。

また、越谷市は日光街道<sup>にっこうかいどうだい</sup>第3の宿場町<sup>しゅくばまち</sup>「越ヶ谷宿」<sup>はってん</sup>として発展しました。その歴史<sup>れきし</sup>を活かし、新たに越谷市の魅力<sup>みりょく</sup>を伝える施設<sup>しせつ</sup>もできています。



かんこうぶつさんきよてんしせつ 観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」



こみんかふくごうしせつ 古民家複合施設「はかり屋」

さらに、越谷市の昔<sup>むかし</sup>の生活をつたえる2つの中村家住宅<sup>なかむらけしゅうたく</sup>があります。

きゅうひがしかたむらなかむらけしゅうたく 旧東方村中村家住宅



いあくまえ 移築前  
みたかたいせき 見田方遺跡公園あたりにあった頃の様子  
(今は移築して、屋根は金属板葺になっています。)

1772年にできた。越谷市ではもっとも古い建物。

おおさがみ 大相模小学校のもとで、培根<sup>はいこん</sup>学校をつくった中村培根<sup>やね</sup>が家のあるじ。もともと、かやぶき屋根で、「やくいもん」という門があった。てんじ室には、「見田方いせきの出土<sup>しゅつど</sup>ひん」がてんじされている。

おおまのちょうきゅうなかむらけしゅうたく 大間野町旧中村家住宅



1914年にできた。

おおまの 大間野村の村長<sup>そんちやう</sup>をつとめた中村家の住宅。広いしき地には土や石の蔵<sup>くら</sup>、やしき林<sup>りん</sup>が残っている。「ながやもん」という大きな門がある。おもやにはレンガでつくった大きなかまどがある。



道を歩いていると、古くから残る石ひや石仏に出会うことができます。どのようないわれがあるのか、みなさんの学区の中を、調べてみましょう。

たとえば、庚申塔は、越谷市内各地にあります。江戸時代、庚申の日の夜に、自分のおなかにいるさんしの虫が天の神様にしたことをいいつけに行くと信じていて、村に庚申塔を立て、庚申の日にはみんなでおがんだそうです。よく見ると、神様の下には、「みざる・いわざる・きかざる」の三猿が、ほられています。

大雨による水害をわすれないためにたてられたものや、道路をなおしたことを記念するものや、戦争に村からいった人の名前をほったものなど、いろいろな石ひがあります。古いものだと、今から750年以上前にたてられた越谷市の有形文化財に指定されている「建長元年板碑」があります。また、越谷市は、市民みんなが助け合い、病院に安くかかることができる国民健康保険が日本ではじめてつくられた市です。今も、越谷市役所に、「相扶共済」の記念ひがたてられています。



古くから残る石ひ



平方観音堂の庚申塔



建長元年板碑



相扶共済の記念ひ

御殿町には、江戸幕府初代将軍の徳川家康の御殿があったことを、記念して建てられたもの。



越ヶ谷御殿跡

瓦曾根溜井防水碑は明治23年（1890）の大雨から葛西用水下流域の村々を村人が守ったことを記念して建てられたもの。



瓦曾根溜井防水碑

明治天皇が明治9年に蒲生で田植えをご覧になったことを記念して建てられたもの。



明治天皇天覧田植処之碑

蒲生に残る「ぎょうだいさま」かっぱのような姿をした石仏がおまつりされている。



ぎょうだいさま



砂利供養塔は江戸時代に、度々日光道中が水害で被害を受けたので、道に土をもり高くして、なおしたことを記念して建てられたもの。



砂利供養塔

道路原標は大正8年に、各町村につくられた道路の起点と終点を示す石ひ。村の中心に建てられた。



新方村道路原標

出羽小学校の前身となる越巻学校が、明治6年に、開かれたことを記念する石ひ。



越巻学校開設の碑

荻島村から戦争に出征し、なくなった方をいれいする石ひ。



精忠碑



## 7

こほく  
古木や大きな木

越谷市には、とても古くからある木や大きな木が、たくさん残っています。神社やお寺の周りにもたくさんの木が残っています。皆さんの学区には、どんな木がありますか。

こしがやひさいずじんじゃ ふじ  
越ヶ谷久伊豆神社の藤の花せんげんじんじゃ  
浅間神社のけやきの木だいしょうじ  
大聖寺のタブノキ

森家のイチヨウ

しょうとくじ  
聖徳寺のイチヨウ

越ヶ谷久伊豆神社

越ヶ谷久伊豆神社など、越谷市内の神社やお寺は、れきしの古いものがたくさんあります。そのため、古木や大きな木がたくさん残っています。越ヶ谷久伊豆神社では、大きな木に二次元コードが付いているので、木のしゅるいを調べることができます。

自分たちの学校のある場所の地名は何ですか。なぜ、そのような地名がついたのでしょうか。古くから残る地名でしょうか。それとも新しくついた地名でしょうか。

# 8

## 地名

### ものしり先生の話



地名には、土地の様子やれきしをしめすものが多く、特に、越谷市では、川とのむすびつきで地名がつけられているところが多いです。また、深田、土浮、沼ノ方、戸井、久保など、土地の低さをしめすような地名も多くあります。これらも、越谷市の土地の特ちょうを表しています。しかし、地名の由来はかならずしもその通りだったとはいえないものもありますし、時代の変化の中で古い地名がなくなって新しい地名がつけられている場所もあります。古い地名がなくなっていくことはさみしいことですね。

## 越谷市の地名の由来

越ヶ谷	「越ヶ谷」という名は、奥州道を上って（江戸に向かって南下して）来る際に、大沢の川原から見ると山のような御殿地が見え、元荒川の谷を越えた村ということからである。
ひらかた 平方	川にはさまれた土地で、川や土や砂が運ばれて平らな土地だったから。
おおさく 大作	広く耕した土地の意味。
やなぎだ 柳田	堀沿いの景色による。
いとだ 井戸田	水深い場所の意味。
やこがた 谷古方	低地が多い方の意味。その中でも野地を開いて家を建てた所を谷古宇と言う。
のほりと 登戸	蒲生村と越ヶ谷村の境で、江戸への登り際の村という意味。「戸」は「郷」、または「村」の意味。
かわらそね 瓦曽根	元荒川溜井際の川原にある村なので「川原曽根」というべきところを「瓦」を用いてきた。「曽根」の「根」は山のこと。「曾」は「水辺に面した所」の意味。（「曽根」は少し周りよりも高い土地）

はな た 花田	もとあらかわ きょくりゅう お てんぐ はな 元荒川が曲流して押し出して天狗の鼻のようになっているので「鼻田」というところを「花田」と書き換えている。
おぎしま 荻島	元荒川べりで荻や葎（葦【あし、よし】）の野が多い所の意味。
おん ま 恩間	元荒川が曲流して「押し回し」の所の意味。
ふくろやま 袋山	元荒川が曲流して「袋の底」の所の意味。
おおさわ 大沢	むかしはしめった場所が多く、名前のついた7つの池や多くの沼地があったので大沢と名付けられたとも言われている。
さいかど 槐戸	槐（さいかち えんじゅ）が生えている所の意味。
みや こうち 宮後耕地	ちんじゅ 鎮守の後ろの通りにある耕地の意味。
そと が わら 外河原	もとあらかわほりかえ つつみうえ か さいようすいそとがわ 元荒川堀替え後に元の堤上、葛西用水外側に付けた名。
さぎしろ 鷺後	こらい 田が多くて鷺が多く集まる耕地というので「代（田）」を用いていたが、検地の際、宮の後ろということから「鷺後」と書くようになった。
なか の 内野	葛西用水内側ということから、外河原に対してこのように言う。
つじ 辻	おおふさどう こうち どう 大房道と耕地道、その他の小道が多い所なのでこの名が付いた。
さらぬま 血沼	元荒川大堤脇で上手の耕地から流れる水がたまるくぼ地なので、この名が付いた。
つみそと 堤外	血沼大堤の外側なのでこのように言う。
かわたな 川棚	かわ そ たはた か いね たなじょう かわ 川治いの田畑で刈り取った稲を棚状にして乾かしたのでこの名が付いた。
しちざ えもん 七左衛門	あいだ しちざ えもんまさしげ かいはつ 会田七左衛門政重が開発した土地の意味。
て わ 出羽	綾瀬川がよくはらんした土地を、会田出羽資久が、出羽堀という排水用の川を掘り、開発した土地なので、名前の出羽をつかい、この名がついた。
しんめいした 神明下	しんめいぐう 神明宮の下を通る耕地なので、この名になった。
しちやうの 四町野	元は耕地の名称で谷中村であったが、元禄御検地の時には別の村のようになった。町歩の大略による。
や なか 谷中	こうしょ ていしょ 高所から低所へ下がった所の意味。

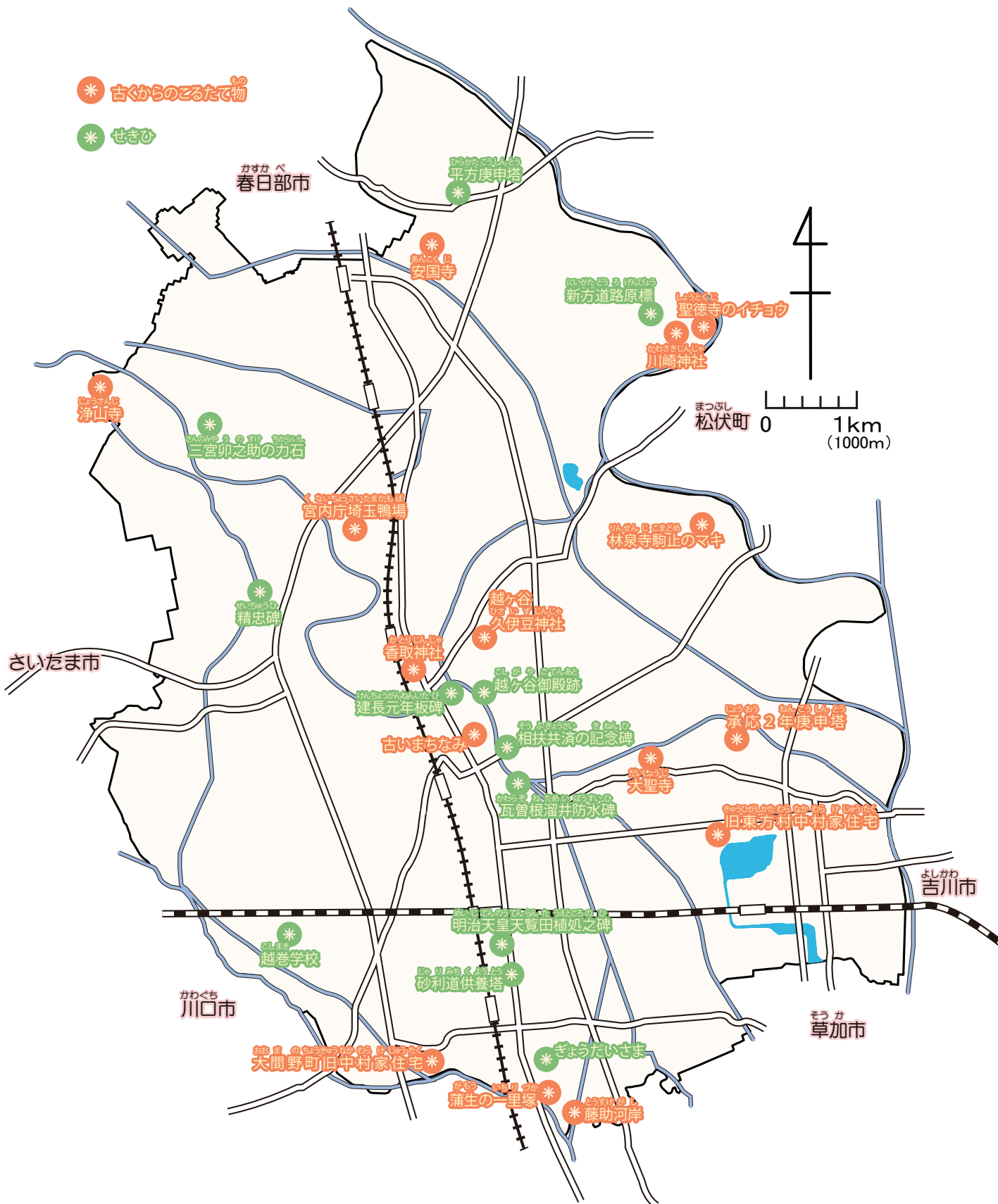


越谷市のすてきをたくさんみつけることはできましたか。見つけたら、だれに伝えますか。どのように<sup>つた</sup>伝えますか。

見つけたすてきから越谷市のキャッチフレーズをつくってみてもおもしろいですね。越谷市のじまんパンフレットをつくってみるのもおもしろいですね。いろいろな人に越谷市のすてきを伝えていきましょう。



# 越谷市マップ



『わたしたちの越谷 3年生』にのっている場所もあります。さがしてみよう。

## この本をつくられた先生方

### 「環境教育資料しらこぼと」編集委員会

委員 長	大袋東小学校	校長	鈴木	秀明
副委員 長	大袋中学校	校長	野辺	茂樹
推進研究員	大沢北小学校	教諭	永野	卓也
推進研究員	平方小学校	教諭	白崎	美代子
推進研究員	平方小学校	教諭	熊谷	桃那
推進研究員	平方小学校	教諭	昆	昇平
推進研究員	西中学校	教諭	濱野	菜月
事務局	教育委員会指導課	主幹	中村	訓義

### 地域教育資料「越谷のすてき」編集委員会

委員 長	蒲生小学校	校長	佐々木	清
副委員 長	川柳小学校	校長	岡本	順
事務局	教育委員会指導課 主任指導主事		赤塚	みゆき

## 関係協力課

広報シティプロモーション課、経済振興課、農業振興課、  
農業技術センター、生涯学習課、公園緑地課、環境政策課

### 「環境教育資料しらこぼと 地域教育資料越谷のすてき」

令和5年4月1日発行

編集者 越谷市社会科副読本編集委員会

越谷市環境資料編集委員会

発行 越谷市教育委員会

印刷 JSL株式会社





市章

昭和30年1月10日制定



市の鳥 シラコバト

昭和63年11月3日制定



シンボルマーク

平成10年11月3日制定



市の花 キク

昭和53年11月3日制定



市の木 ケヤキ

昭和53年11月3日制定

越谷市立

小学校

越谷市立

中学校

なまえ

